



平成 21 年 2 月 13 日
朝日生命保険相互会社

平成 20 年度第 3 四半期報告

朝日生命保険相互会社(社長 佐藤 美樹)の平成 20 年度第 3 四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第 3 四半期累計期間」は「4 月 1 日～12 月 31 日」を、「第 3 四半期会計期間」は「10 月 1 日～12 月 31 日」を表しております。

<目 次>

	(頁)
1. 主要業績	…… 1～2
2. 資産運用の実績(一般勘定)	…… 3～7
3. 四半期貸借対照表	…… 8
4. 四半期損益計算書	…… 9
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	…… 12
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 13
7. 特別勘定の状況	…… 14
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……15～20
(参考) 第 3 四半期会計期間の業績	……21～25

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	7,739	376,713	7,774	402,313
個人年金保険	625	34,717	623	35,589
団体保険	—	30,872	—	29,749
団体年金保険	—	775	—	868

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
 2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。
 3. 平成13年度より発売した「保険王」は、単体商品ごとの件数を記載しています。

・新契約高

(単位:千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件数	金額	新契約	転換による純増加
個人保険	817	6,541	8,570	△ 2,028
個人年金保険	20	618	733	△ 115
団体保険	—	333	333	—
団体年金保険	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
 2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
 3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。
 4. 平成13年度より発売した「保険王」は、単体商品ごとの件数を記載しています。

(2)年換算保険料

・保有契約

(単位:億円)

区分	平成20年度 第3四半期 会計期間末	平成19年度末
個人保険	4,726	4,867
個人年金保険	1,341	1,312
合計	6,067	6,179
うち第三分野	1,606	1,571

・新契約

(単位:億円)

区分	平成20年度 第3四半期 累計期間
個人保険	206
個人年金保険	46
合計	252
うち第三分野	126

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「第三分野」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	116,129	2.0	130,809	2.2
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	97,779	1.7	103,205	1.7
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	10	0.0	10	0.0
有価証券	3,667,086	64.4	3,856,617	64.8
公社債	2,320,416	40.7	2,321,397	39.0
株式	325,365	5.7	489,899	8.2
外国証券	908,963	16.0	894,695	15.0
公社債	653,874	11.5	716,170	12.0
株式等	255,089	4.5	178,525	3.0
その他の証券	112,341	2.0	150,624	2.5
貸付金	1,113,182	19.5	1,151,117	19.4
保険約款貸付	159,001	2.8	168,656	2.8
一般貸付	954,181	16.7	982,461	16.5
不動産	511,961	9.0	517,832	8.7
繰延税金資産	85,857	1.5	87,311	1.5
その他	106,074	1.9	101,119	1.7
貸倒引当金	△1,010	△0.0	△952	△0.0
一般勘定資産計	5,697,070	100.0	5,947,071	100.0
うち外貨建資産	340,777	6.0	435,971	7.3

(注) 「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 資産運用関係収益

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期累計期間	平成19年度
利息および配当金等収入	91,476	135,563
預貯金利息	3	8
有価証券利息・配当金	53,543	81,942
貸付金利息	18,608	26,132
不動産賃貸料	16,818	24,094
その他利息配当金	2,503	3,384
商品有価証券運用益	-	-
金銭の信託運用益	0	0
売買目的有価証券運用益	1,749	1,061
有価証券売却益	35,700	37,406
国債等債券売却益	14,398	7,575
株式等売却益	17,989	22,371
外国証券売却益	3,312	7,459
その他	-	-
有価証券償還益	-	-
金融派生商品収益	-	787
為替差益	407	318
その他運用収益	6,129	8,579
合 計	135,464	183,716

(3) 資産運用関係費用

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期累計期間	平成19年度
支払利息	2,412	3,322
商品有価証券運用損	-	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	6,112	17,229
国債等債券売却損	81	2,722
株式等売却損	1,931	13,296
外国証券売却損	4,099	1,211
その他	-	-
有価証券評価損	202,001	24,688
国債等債券評価損	-	-
株式等評価損	191,901	23,420
外国証券評価損	10,100	1,267
その他	-	-
有価証券償還損	-	-
金融派生商品費用	3,526	-
為替差損	-	-
貸倒引当金繰入額	-	133
貸付金償却	1	3
賃貸用不動産等減価償却費	4,539	6,058
その他運用費用	9,110	12,567
合 計	227,705	64,005

(4) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	424,182	429,282	5,100	11,997	△6,896	548,772	554,805	6,033	9,623	△3,590
責任準備金対応債券	1,926,980	1,990,140	63,159	75,530	△12,370	1,739,577	1,763,716	24,139	33,485	△9,345
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	1,289,167	1,206,113	△83,053	19,314	△102,368	1,609,374	1,550,343	△59,030	88,015	△147,046
公社債	292,844	300,297	7,453	7,473	△20	361,447	379,091	17,644	17,705	△61
株式	348,300	305,754	△42,545	10,551	△53,096	475,345	469,748	△5,596	64,835	△70,432
外国証券	518,435	480,636	△37,799	1,283	△39,082	567,397	541,096	△26,301	5,336	△31,637
公社債	439,385	413,525	△25,860	559	△26,419	487,722	463,549	△24,172	3,689	△27,862
株式等	79,049	67,111	△11,938	723	△12,662	79,674	77,546	△2,128	1,646	△3,775
その他の証券	119,535	112,341	△7,194	6	△7,200	195,132	150,624	△44,507	137	△44,645
買入金銭債権	10,050	7,083	△2,967	-	△2,967	10,050	9,782	△268	-	△268
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,640,330	3,625,536	△14,793	106,842	△121,635	3,897,723	3,868,865	△28,858	131,124	△159,982
公社債	2,312,963	2,394,189	81,226	85,422	△4,196	2,303,753	2,353,676	49,923	52,569	△2,646
株式	348,300	305,754	△42,545	10,551	△53,096	475,345	469,748	△5,596	64,835	△70,432
外国証券	758,784	712,244	△46,539	7,593	△54,133	820,017	789,174	△30,843	11,024	△41,868
公社債	679,734	645,133	△34,600	6,869	△41,470	740,342	711,627	△28,714	9,378	△38,092
株式等	79,049	67,111	△11,938	723	△12,662	79,674	77,546	△2,128	1,646	△3,775
その他の証券	119,535	112,341	△7,194	6	△7,200	195,132	150,624	△44,507	137	△44,645
買入金銭債権	100,746	101,006	259	3,268	△3,008	103,473	105,640	2,166	2,556	△389
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期 会計期間末	平成19年度末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	5,434	5,434
その他有価証券	202,157	115,696
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	14,176	14,715
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	178,480	91,481
非上場外国債券	-	-
その他	9,500	9,500
合 計	207,592	121,131

<参考> 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)から除いた時価のない有価証券のうち、理論価格等により時価相当額の算出が可能な有価証券を加えた時価情報は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		帳簿価額	時価	差 損 益			
			うち差益	うち差損			うち差益	うち差損		
満期保有目的の債券	424,182	429,282	5,100	11,997	△6,896	548,772	554,805	6,033	9,623	△3,590
責任準備金対応債券	1,926,980	1,990,140	63,159	75,530	△12,370	1,739,577	1,763,716	24,139	33,485	△9,345
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	1,477,148	1,394,091	△83,056	19,314	△102,370	1,710,355	1,651,323	△59,032	88,015	△147,048
公社債	292,844	300,297	7,453	7,473	△20	361,447	379,091	17,644	17,705	△61
株式	348,300	305,754	△42,545	10,551	△53,096	475,345	469,748	△5,596	64,835	△70,432
外国証券	706,416	668,614	△37,802	1,283	△39,085	668,378	642,075	△26,303	5,336	△31,639
公社債	439,385	413,525	△25,860	559	△26,419	487,722	463,549	△24,172	3,689	△27,862
株式等	267,030	255,089	△11,941	723	△12,665	180,656	178,525	△2,130	1,646	△3,777
その他の証券	119,535	112,341	△7,194	6	△7,200	195,132	150,624	△44,507	137	△44,645
買入金銭債権	10,050	7,083	△2,967	-	△2,967	10,050	9,782	△268	-	△268
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,828,311	3,813,514	△14,796	106,842	△121,638	3,998,704	3,969,844	△28,860	131,124	△159,984
公社債	2,312,963	2,394,189	81,226	85,422	△4,196	2,303,753	2,353,676	49,923	52,569	△2,646
株式	348,300	305,754	△42,545	10,551	△53,096	475,345	469,748	△5,596	64,835	△70,432
外国証券	946,765	900,222	△46,542	7,593	△54,136	920,999	890,153	△30,845	11,024	△41,870
公社債	679,734	645,133	△34,600	6,869	△41,470	740,342	711,627	△28,714	9,378	△38,092
株式等	267,030	255,089	△11,941	723	△12,665	180,656	178,525	△2,130	1,646	△3,777
その他の証券	119,535	112,341	△7,194	6	△7,200	195,132	150,624	△44,507	137	△44,645
買入金銭債権	100,746	101,006	259	3,268	△3,008	103,473	105,640	2,166	2,556	△389
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。

(5) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差 損 益		
				うち差益	うち差損
金銭の信託	10	10	-	-	-

区 分	平成19年度末				
	貸借対照表 計上額	時価	差 損 益		
				うち差益	うち差損
金銭の信託	10	10	-	-	-

・運用目的の金銭の信託はありません。

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		
				うち差益	うち差損
満期保有目的の金銭の信託	-	-	-	-	-
責任準備金対応の金銭の信託	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	10	10	-	-	-

区 分	平成19年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		
				うち差益	うち差損
満期保有目的の金銭の信託	-	-	-	-	-
責任準備金対応の金銭の信託	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	10	10	-	-	-

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度	平成19年度末	
		第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)	
		金額	金額	
(資産の部)				
現金および預貯金		41,247	30,384	
有価証券		75,000	101,000	
買入金		97,779	103,205	
債権		10	10	
信託		3,694,396	3,893,134	
(うち国債)	(1,720,040)	(1,730,726)
(うち地方債)	(84,296)	(85,979)
(うち社債)	(526,875)	(515,214)
(うち株式)	(334,837)	(503,986)
(うち外国証券)	(916,004)	(906,603)
貸付金		1,113,182	1,151,117	
保険約款貸付		159,001	168,656	
一般貸付		954,181	982,461	
有形固定資産		515,897	522,064	
無形固定資産		29,916	27,869	
再保険		4	4	
その他資産		72,235	69,175	
繰延税金資産		85,857	87,311	
支払引当金		90	103	
貸倒引当金		△1,010	△952	
資産の部合計		5,724,606	5,984,429	

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度	平成19年度末
		第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)	要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		5,362,838	5,455,002
支払準備金		41,053	44,766
責任準備金		5,237,026	5,320,919
社員配当準備金		84,759	89,316
再保険		41	18
その他負債		127,509	150,590
未払法人税等		—	327
繰上り債		44	—
その他の負債		127,465	—
退職給付引当金		53,029	51,858
評価変動準備金		1,450	12,950
再評価に係る繰延税金負債		30,984	31,648
支払引当金		90	103
負債の部合計		5,575,944	5,702,172
(純資産の部)			
基金		166,000	131,000
基金償却積立金		130,000	130,000
再評価積立金		281	281
剰余金		△43,472	98,476
損失てん補準備金		1,404	1,371
その他剰余金		△44,876	97,105
基金償却準備金		45,000	20,000
社員配当平衡積立金		4,880	4,880
四半期末処分剰余金 (△は四半期末処理損失)		△94,756	*1 72,225
基金等合計		252,809	359,758
その他の有価証券評価差額金		△62,260	△36,782
土地再評価差額金		△41,888	△40,718
評価・換算差額等合計		△104,148	△77,500
純資産の部合計		148,661	282,257
負債および純資産の部合計		5,724,606	5,984,429

(注)*1 平成19年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度 第3四半期累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで〕
		金額
経常収益		640,061
保険料等収入		399,710
(うち保険料)	(399,585)
資産運用収益		135,464
(うち利息および配当金等収入)	(91,476)
(うち売買目的有価証券運用益)	(1,749)
(うち有価証券売却益)	(35,700)
その他経常収益		104,887
経常費用		782,359
保険金等支払金		416,853
(うち保険金)	(152,040)
(うち年金)	(62,280)
(うち給付金)	(67,573)
(うち解約返戻金)	(125,026)
(うちその他返戻金)	(9,852)
責任準備金等繰入額		64
社員配当金積立利息繰入額		64
資産運用費用		234,339
(うち支払利息)	(2,412)
(うち有価証券売却損)	(6,112)
(うち有価証券評価損)	(202,001)
(うち金融派生商品費用)	(3,526)
(うち特別勘定資産運用損)	(6,634)
事業費		90,742
その他経常費用		40,358
経常損失		142,297
特別利益		11,959
(うち固定資産等処分益)	(344)
(うち価格変動準備金戻入額)	(11,500)
特別損失		2,748
(うち固定資産等処分損)	(744)
(うち減損損失)	(1,903)
税引前四半期純損失		133,086
法人税および住民税*1		△648
四半期純損失		132,437

*1 法人税等調整額を含んでいます。

注記事項

(第3四半期貸借対照表関係)

平成20年度第3四半期会計期間末（平成20年12月31日現在）

1. 「リース取引に関する会計基準」（平成19年3月30日企業会計基準第13号）および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（平成19年3月30日企業会計基準適用指針第16号）に伴い、当期より同会計基準および同指針を適用しております。
これによる当第3四半期累計期間への影響は軽微であります。

2. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前年度末現在高	89,316百万円
前年度剰余金からの繰入額	4,167百万円
当第3四半期累計期間社員配当金支払額	8,788百万円
利息による増加等	64百万円
当第3四半期会計期間末現在高	84,759百万円

3. 担保に供されている資産の額は、有価証券44,816百万円であります。

なお、このうち4,980百万円は消費貸借契約の解消に係る手続が終了済ですが、当該手続直後に担保提供先が民事再生手続開始を決定したことに伴い、当該有価証券またはその同等物の回収が遅延しており、今後の回収時期、損失発生可能性の有無の判断は困難であります。

4. 保険業法第60条の規定により基金を35,000百万円新たに募集いたしました。

注記事項

(第3四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）

1. 当第3四半期累計期間における固定資産の減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 資産のグルーピング方法

保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業全体で1つの資産グループとしております。また、賃貸不動産等、遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

不動産市況の悪化等により、一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	減損損失（百万円）		
	土地	建物	計
賃貸不動産等	325	455	781
遊休不動産等	499	622	1,122
合計	825	1,077	1,903

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については将来キャッシュ・フローを4.0%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく評価額または公示価格を基準とした評価額等から処分費用見込額を差し引いて算定しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

		平成20年度 第3四半期 累計期間
基礎利益	A	*1 19,473
キャピタル収益		37,858
	金銭の信託運用益	—
	売買目的有価証券運用益	1,749
	有価証券売却益	35,700
	金融派生商品収益	—
	為替差益	407
	その他キャピタル収益	—
キャピタル費用		211,641
	金銭の信託運用損	—
	売買目的有価証券運用損	—
	有価証券売却損	6,112
	有価証券評価損	202,001
	金融派生商品費用	3,526
	為替差損	—
	その他キャピタル費用	—
キャピタル損益	B	△173,783
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	△154,309
臨時収益		11,912
	再保険収入	—
	危険準備金戻入額	11,912
	その他臨時収益	—
臨時費用		△100
	再保険料	—
	危険準備金繰入額	—
	個別貸倒引当金繰入額	*2 △217
	特定海外債権引当勘定繰入額	—
	貸付金償却	1
	その他臨時費用	*3 115
臨時損益	C	12,012
経常利益	A+B+C	△142,297

(注)

- *1 基礎利益には、損益計算書上、特別利益に計上した一般貸倒引当金戻入額を△102百万円含めて記載しています。
- *2 臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した個別貸倒引当金戻入額を217百万円含めて記載しています。
- *3 その他臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した貸倒引当金戻入額を「基礎利益等の明細」に反映させたことによる調整額115百万円を記載しています。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	平成20年度 第3四半期末	平成19年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	393,319	591,431
基金等	252,809	348,977
価格変動準備金	1,450	12,950
危険準備金	200	12,112
一般貸倒引当金	232	130
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	△ 83,056	△ 59,032
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	23,061	23,923
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	111,602	120,027
持込資本金等	-	-
負債性資本調達手段等	85,000	107,000
控除項目	-	-
その他	2,019	25,342
リスクの合計額 $\sqrt{\{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2\}}+R_4$ (B)	142,585	175,452
保険リスク相当額 R_1	25,935	27,324
予定利率リスク相当額 R_2	46,590	47,528
資産運用リスク相当額 R_3	85,156	118,618
経営管理リスク相当額 R_4	5,051	4,089
最低保証リスク相当額 R_7	1,127	1,127
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	9,561	9,885
ソルベンシー・マージン比率 (A) / $\{(1/2) \times (B)\} \times 100$	551.6%	674.1%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています。)

*「持込資本金等」は外国保険会社のみ記載する。

*最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		28,581		36,596
個人変額年金保険		—		—
団体年金保険		1,457		1,790
特別勘定計		30,039		38,386

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	0	796	0	842
変額保険(終身型)	18	128,128	18	131,189
合 計	18	128,925	19	132,032

・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円)

項 目	平成20年度第3四半期 連結累計期間
経常収益	642,679
経常損失	142,030
当期純損失	132,294

項 目	平成20年度第3四半期 連結会計期間末	平成19年度末
総資産	5,725,198	5,985,184

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結子会社および子法人等数…………… 5社
 (会社名)
 - ・朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
 - ・朝日生命カードサービス株式会社
 - ・朝日生命キャピタル株式会社
 - ・朝日エヌベスト投資顧問株式会社
 - ・株式会社インフォテクノ朝日

なお、非連結の子会社および子法人等については、それぞれ連結純損益および連結剰余金に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないので、持分法を適用しておりません。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成20年度 第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日現在)		平成19年度末 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)	
		金額		金額
(資産の部)				
現金および預貯金		44,311		34,391
コールローン		75,000		101,000
買入金銭債権		97,779		103,205
金銭の信託		26		26
有価証券		3,691,379		3,889,787
貸付金		1,113,686		1,151,669
有形固定資産		515,492		521,673
無形固定資産		30,000		27,717
再保険		4		4
その他の資産		72,785		69,394
繰延税金資産		85,669		87,180
支払承諾見返		90		103
貸倒引当金		△ 1,025		△ 970
資産の部合計		5,725,198		5,985,184
(負債の部)				
保険契約準備金		5,362,838		5,455,002
支払準備金		41,053		44,766
責任準備金		5,237,026		5,320,919
社員配当準備金		84,759		89,316
再保険借債		41		18
その他の負債		128,894		152,288
退職給付引当金		53,092		51,899
価格変動準備金		1,450		12,950
再評価に係る繰延税金負債		30,984		31,648
支払承諾		90		103
負債の部合計		5,577,393		5,703,911
(純資産の部)				
基金		166,000		131,000
基金償却積立金		130,000		130,000
再評価積立金		281		281
連結剰余金		△ 44,393		97,412
基金等合計		251,888		358,694
その他有価証券評価差額金		△ 62,260		△ 36,782
土地再評価差額金		△ 41,888		△ 40,718
評価・換算差額等合計		△ 104,148		△ 77,500
少数株主持分		64		79
純資産の部合計		147,804		281,272
負債および純資産の部合計		5,725,198		5,985,184

(4) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期連結累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで〕
		金 額
経 常 収 益		642,679
保 険 料 等 収 入		399,710
資 産 運 用 収 益		135,414
(うち利息および配当金等収入)		(91,454)
(うち売買目的有価証券運用益)		(1,749)
(うち有価証券売却益)		(35,700)
そ の 他 経 常 収 益		107,554
経 常 費 用		784,709
保 険 金 等 支 払 金		416,853
(うち保険金)		(152,040)
(うち年金)		(62,280)
(うち給付金)		(67,573)
(うち解約返戻金)		(125,026)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		64
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		64
資 産 運 用 費 用		234,348
(うち支払利息)		(2,415)
(うち有価証券売却損)		(6,112)
(うち有価証券評価損)		(202,001)
(うち特別勘定資産運用損)		(6,634)
事 業 費		92,889
そ の 他 経 常 費 用		40,552
経 常 損 失		142,030
特 別 利 益		11,961
(うち固定資産等処分益)		(344)
(うち価格変動準備金戻入額)		(11,500)
特 別 損 失		2,749
(うち固定資産等処分損)		(745)
(うち減損損失)		(1,903)
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失		132,818
法 人 税 お よ び 住 民 税 等	*1	△ 540
少 数 株 主 利 益		17
四 半 期 純 損 失		132,294

*1 法人税等調整額を含んでいます。

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成20年度 第3四半期連結累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで〕	
科 目	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失	△	132,818
貸貸用不動産等減価償却費		4,539
減価償却費		6,838
減損損失		1,903
支払備金の増加額(△減少額)	△	3,713
責任準備金の増加額(△減少額)	△	83,893
社員配当準備金積立利息繰入額		64
貸倒引当金の増加額(△減少額)	△	117
退職給付引当金の増加額		810
価格変動準備金の増加額(△減少額)	△	11,500
利息および配当金等収入	△	91,454
有価証券関係損益(△益)		178,595
支払利息		2,415
有形固定資産関係損益(△益)		273
その他		3,012
小 計	△	125,042
利息および配当金等の受取額		98,280
利息の支払額	△	3,219
社員配当金の支払額	△	8,788
法人税等の支払額		193
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	38,576
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
買入金銭債権の売却・償還による収入		2,717
有価証券の取得による支出	△	871,987
有価証券の売却・償還による収入		863,659
貸付けによる支出	△	163,495
貸付金の回収による収入		194,950
その他		25
II① 小 計		25,870
(I + II①)	(△)	(12,705)
有形固定資産の取得による支出	△	5,604
有形固定資産の売却による収入		1,684
その他	△	5,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		16,040
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入		3,000
借入金の返済による支出	△	25,000
基金の募集による収入		35,000
基金利息の支払額	△	6,513
少数株主への配当金の支払額	△	31
財務活動によるキャッシュ・フロー		6,454
IV 現金および現金同等物の増加額	△	16,080
V 現金および現金同等物期首残高		134,891
VI 現金および現金同等物四半期連結会計期間末残高		118,811

1. 現金および現金同等物の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における現金および現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。

2. II①は、資産運用活動によるキャッシュ・フローであり、(I + II①)は、営業活動によるキャッシュ・フローと資産運用活動によるキャッシュ・フローの合計であります。

注記事項

(第3四半期貸借対照表関係)

平成20年度第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日現在)

1. 「リース取引に関する会計基準」(平成19年3月30日企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(平成19年3月30日企業会計基準適用指針第16号)に伴い、当期より同会計基準および同指針を適用しております。
これによる当第3四半期連結累計期間への影響は軽微であります。

2. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前連結会計年度末現在高	89,316百万円
前連結会計年度剰余金からの繰入額	4,167百万円
当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	8,788百万円
利息による増加等	64百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	84,759百万円

3. 担保に供されている資産の額は、有価証券44,816百万円であります。

なお、このうち4,980百万円は消費貸借契約の解消に係る手続が終了済ですが、当該手続直後に担保提供先が民事再生手続開始を決定したことに伴い、当該有価証券またはその同等物の回収が遅延しており、今後の回収時期、損失発生可能性の有無の判断は困難であります。

4. 保険業法第60条の規定により基金を35,000百万円新たに募集いたしました。

注記事項

(第3四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）

1. 当第3四半期連結累計期間における固定資産の減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 資産のグルーピング方法

保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業全体で1つの資産グループとしております。また、賃貸不動産等、遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

不動産市況の悪化等により、一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	減損損失（百万円）		
	土地	建物	計
賃貸不動産等	325	455	781
遊休不動産等	499	622	1,122
合計	825	1,077	1,903

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については将来キャッシュ・フローを4.0%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく評価額または公示価格を基準とした評価額等から処分費用見込額を差し引いて算定しております。

(6)セグメント情報

当社および連結子会社は、生命保険事業以外に投資顧問業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(参考) 第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位:千件、億円)

区 分	平成20年度第3四半期会計期間			
	件数	金額		
			新契約	転換による純増加
個人保険	281	2,281	2,988	△ 707
個人年金保険	6	194	229	△ 35
団体保険	—	163	163	—
団体年金保険	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
 2. 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
 3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。
 4. 平成13年度より発売した「保険王」は、単体商品ごとの件数を記載しています。

・新契約年換算保険料

(単位:億円)

区 分	平成20年度 第3四半期 会計期間
個人保険	71
個人年金保険	13
合計	85
うち第三分野	43

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. 「第三分野」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

・資産運用関係収益

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間
利息および配当金等収入	27,108
預貯金利息	0
有価証券利息・配当金	14,735
貸付金利息	6,056
不動産賃貸料	5,631
その他利息配当金	683
商品有価証券運用益	-
金銭の信託運用益	0
売買目的有価証券運用益	-
有価証券売却益	3,434
国債等債券売却益	-
株式等売却益	3,236
外国証券売却益	197
その他	-
有価証券償還益	-
金融派生商品収益	-
為替差益	594
その他運用収益	2,094
合 計	33,231

・資産運用関係費用

(単位:百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間
支払利息	807
商品有価証券運用損	-
金銭の信託運用損	-
売買目的有価証券運用損	-
有価証券売却損	2,318
国債等債券売却損	-
株式等売却損	1,176
外国証券売却損	1,142
その他	-
有価証券評価損	172,023
国債等債券評価損	-
株式等評価損	171,474
外国証券評価損	549
その他	-
有価証券償還損	-
金融派生商品費用	3,094
為替差損	-
貸倒引当金繰入額	-
貸付金償却	0
賃貸用不動産等減価償却費	1,497
その他運用費用	2,299
合 計	182,041

・損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成20年度 第3四半期会計期間 〔平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで〕
	金額	
経常収益		226,368
保険料等収入		131,451
(うち保険料)	(131,451)
資産運用収益		33,231
(うち利息および配当金等収入)	(27,108)
(うち有価証券売却益)	(3,434)
その他経常収益		61,685
経常費用		386,095
保険金等支払金		154,152
(うち保険金)	(51,608)
(うち年金)	(23,524)
(うち給付金)	(24,340)
(うち解約返戻金)	(50,901)
(うちその他返戻金)	(3,739)
責任準備金等繰入額		20
社員配当金積立利息繰入額		20
資産運用費用		186,429
(うち支払利息)	(807)
(うち有価証券売却損)	(2,318)
(うち有価証券評価損)	(172,023)
(うち金融派生商品費用)	(3,094)
(うち特別勘定資産運用損)	(4,387)
事業費		31,769
その他経常費用		13,723
経常損失		159,727
特別利益		12,715
(うち固定資産等処分益)	(147)
(うち価格変動準備金戻入額)	(12,550)
特別損失		270
固定資産等処分損		266
減損損失		3
税引前四半期純損失		147,282
法人税および住民税	*1	△3,000
四半期純損失		144,281

*1 法人税等調整額を含んでいます。

・経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

		平成20年度 第3四半期 会計期間
基礎利益	A	*1 159
キャピタル収益		4,028
金銭の信託運用益		—
売買目的有価証券運用益		—
有価証券売却益		3,434
金融派生商品収益		—
為替差益		594
その他キャピタル収益		—
キャピタル費用		177,437
金銭の信託運用損		—
売買目的有価証券運用損		—
有価証券売却損		2,318
有価証券評価損		172,023
金融派生商品費用		3,094
為替差損		—
その他キャピタル費用		—
キャピタル損益	B	△173,408
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	△173,248
臨時収益		13,512
再保険収入		—
危険準備金戻入額		13,512
その他臨時収益		—
臨時費用		△9
再保険料		—
危険準備金繰入額		—
個別貸倒引当金繰入額		*2 △27
特定海外債権引当勘定繰入額		—
貸付金償却		0
その他臨時費用		*3 18
臨時損益	C	13,521
経常利益	A+B+C	△159,727

(注)

- *1 基礎利益には、損益計算書上、特別利益に計上した一般貸倒引当金戻入額を△9百万円含めて記載しています。
- *2 臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した個別貸倒引当金戻入額を27百万円含めて記載しています。
- *3 その他臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した貸倒引当金戻入額を「経常利益等の明細」に反映させたことによる調整額18百万円を記載しています。

・保険会社およびその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	平成20年度第3四半期 連結会計期間
経常収益	227,119
経常損失	159,660
当期純損失	144,227

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度 第3四半期連結会計期間 平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで
		金 額
経 常 収 益		227,119
保 険 料 等 収 入		131,451
資 産 運 用 収 益		33,208
(うち利息および配当金等収入)	(27,096)
(うち有価証券売却益)	(3,434)
その他経常収益		62,458
経 常 費 用		386,779
保 険 金 等 支 払 金		154,152
(うち保険金)	(51,608)
(うち年金)	(23,524)
(うち給付金)	(24,340)
(うち解約返戻金)	(50,901)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		20
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		20
資 産 運 用 費 用		186,424
(うち支払利息)	(808)
(うち有価証券売却損)	(2,317)
(うち有価証券評価損)	(172,014)
(うち特別勘定資産運用損)	(4,387)
事 業 費 用		32,390
その他経常費用		13,791
経 常 損 失		159,660
特 別 利 益		12,718
(うち固定資産等処分益)	(147)
(うち価格変動準備金戻入額)	(12,550)
特 別 損 失		271
固 定 資 産 等 処 分 損		267
減 損		3
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失		147,214
法 人 税 お よ び 住 民 税 等	*1	△ 2,988
少 数 株 主 利 益		2
四 半 期 純 損 失		144,227

*1 法人税等調整額を含んでいます。

(3) セグメント情報

当社および連結子会社は、生命保険事業以外に投資顧問業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。